

### 【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

#### 1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

#### 2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

#### 3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

#### 4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

#### 5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

### 2階 介護 工藤 久美子

7月31日に夏祭りを行いました。新型コロナウイルスの影響で、残念ながらご家族や地域の皆様と一緒にすることはできませんでしたが、利用者の皆様と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

利用者の方々と職員で一緒に盆踊りを踊り、出店ではゲートボールとくじ引きを行いました。また定番のかき氷も味わっていただき、記念写真の撮影も行いました。

参加された方々からは「こんな景品が当たった!」「久しぶりのかき氷はおいしい」など喜びの声が聞かれ、たくさんの笑顔を見ることができました。

新型コロナウイルスが終息し、来年こそはご家族の皆様と一緒に、夏祭り出来ることを願うばかりです。



3階 介護 高橋 陽子

8月18日にスイカ割りを行いました。利用者の方に目隠しをつけ、周囲の声を頼りにスイカを割っていただきました。

参加された方々はスイカめがけて力いっぱい棒を振り下ろしますが、大きなスイカはなかなか割れず、悪戦苦闘していました。

皆で協力し割れた時は「割れた!」「やったー」と大きな歓声があき、飛び切りの笑顔を見ることが出来ました。

割ったスイカは各階に配り、利用者の皆様でいただきました。「美味しい」「甘いねー」と大好評でお代わりをする方もいらっしゃいました。参加された方々からは「夏だなー」という声が聞かれ、季節を感じていただけた行事となりました。



相談室 佐々木 智広

例年にはない夏を迎え、ご家族の皆様におかれましては、面会等の制限にご協力頂き、心より感謝申し上げます。

9月は毎年恒例となりました夏祭りの開催報告を致す所なのですが、今年度は施設内行事として行い、利用者の皆様に季節を感じて

頂きました。そのためお会い頂けない代わりにその様子を掲載致しましたのでご覧頂けると存じます。

また現在の状況等についてご心痛の事と存じますので、お気軽にお問い合わせください。



3階 看護 伊藤 友春

長い梅雨が明け、例年より暑い日が続いています。今年は新型コロナウイルスにより外出の自粛や往来の制限など、日常生活に様々な影響を及ぼし例年になく特別な夏となりました。

私達は新型コロナウイルスに限らず、様々な状況に対応できるよう、普段から利用者皆様の体調管理に努めています。

ご家族の皆様のおかれましても夏の暑さに体調を崩されることのないよう、ご自愛ください。



### 【お知らせ】

新型コロナウイルスの首都圏を中心とした全国的な感染者数増加と秋田県内の感染者数増加に伴い、7月23日(木)より面会を中止させていただきます。

ご家族の皆様には不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、今後の面会制限の緩和や解除につきましては、随時松籟や荘和会HPなどでお知らせさせていただきます。

ご不明な点がございましたら、受付にお尋ねください。

(お問い合わせ TEL. 0184-23-7100)